

小学部 授業の御案内

小学部研究主題

「やってみたい」という思いを育む授業作り

小学部では、「自分の考えを表現する」という部分に注目しました。自分の思いを表現することを通して、児童の主体性を引き出していきます。それが、自己表現の力を高めたり、他者への関心や関わりを広げたりすることにつながるのではないかと考えました。

子どもたちの「やってみたい」という思いに着目し、その思いを引き出すための教材や支援の工夫、環境の設定方法などを検討したり、徐々に関わりを広げていけるような教師の働きかけ方を考えたりしながら授業作りに取り組んでいます。

時間：10:00～10:30

公開授業	チャレンジ	小学部各クラス	個別課題
	児童の発達段階や個別のニーズに応じた内容に関する知識・技能・態度及び習慣を身に付け、生活の中で活かせる力や集中してやり遂げる力を育てていきます。		

時間：10:45～11:30

研究授業	生活学習	小学部3組 (5・6年生)	招待状を作ろう
	小学部の「お楽しみ会」は、3組児童が計画し、実施します。本時では、準備の一つである招待状を1組・2組の友達に作ります。縦割り班で一緒に活動してきた友達に、事前に好きな色や物についてインタビューをしました。それを参考にして飾りなどの材料を選び、友達に喜んでもらえるような招待状を作っていきます。招待状作りを通して、友達に「作りたい」「渡したい」という思いを育んでいきます。		
公開授業	生活学習	小学部1組 (1・2年生)	生チョコを作ろう
	題材「作って食べよう」では、「食べたい物を考える」「材料を選ぶ」「工夫して作る」等の様々な活動を行うことができ、また、作った後に「食べる」という活動があることにより、より興味をもって楽しく取り組むことができると考えています。本時では、児童が好きなチョコレートを素材として取り上げ、「こんな物が作りたい。」という思いをもって、自ら混ぜたり、絞ったりすることを楽しみながら、生チョコ作りに取り組めます。		
	生活学習	小学部2組 (3・4年生)	寿司職人になろう
小学部2組では、題材「楽しく遊ぼう」で、絵本の読み合いと遊びを組み合わせた「読み合い遊び」を実施します。本時では、子どもたちの大好きな「寿司」をテーマにした絵本を読み合い、その後、絵本の世界で「寿司職人」になったり、「寿司」そのものになってみたりして、教師や友達と遊びます。絵本の世界で夢中になって遊ぶ中で、自己決定をしたり、楽しいと感じたり、達成感を味わったりすることができるようにしたいと考えています。（「読み合い遊び」とは、初めに絵本を読み合い、絵本の内容に沿った環境設定で遊び、最後に、初めとは違う絵本を読み合うという活動です。）			

中学部 授業の御案内

中学部研究主題

友達の考えを受け止め、選択・行動する力を育む授業作り

中学部では、「他者の考えを受け止める」という部分に注目しました。友達との関わりが増えてくる中で、これまで自分の中になかった様々な考えに出会います。友達への関心や憧れから「やってみたい。」という思いをもったり、友達の考えを受けて自分を見つめる中で「それもやってみようかな。」等という思いをもったりします。授業作りでは、身近な他者である友達の考えを受けて様々な思いをもちながら、試行錯誤する姿を大切にしました。そこで得られる達成感や自信は、新たな課題に取り組むための力につながると考えています。

そのために、「自分の考えを表現する場面の設定」「複数の選択肢の呈示」「意欲を喚起する工夫」「選んだ選択肢を発表・確認する場面の設定」を授業作りのポイントとして挙げ、研究に取り組んでいます。

時間：10:10~11:00

研究授業	体育	中学部全体	投げる・捕る・蹴る動きを選んでやってみよう
	本題材では、球技、特にボールを使った基本的な運動である「投げる」「捕る（受ける）」「蹴る」の三つに焦点を当てた運動を行います。本時は、それぞれの運動の動きに合わせた練習を行って球技の技術を学びます。友達の姿や意見などを見たり聞いたりする中で、「友達のようにやってみたい。」という意欲や「どうすればできるのか？」という思いを大切にしていきます。必要な技能などが身に付くように工夫した学習環境の中で、生徒は試行錯誤しながら、友達とともに運動を楽しみます。		

時間：11:10~11:40

公開授業	チャレンジ	中学部各クラス	個別課題
	生徒の発達段階に応じた課題を系統的・継続的に進め、将来の家庭生活や社会生活に必要となる様々なスキルの体得を図ります。		

高等部 授業の御案内

高等部研究主題

自分の考えを整理し、表現する力を育む授業作り

高等部では、小・中学部で大切にしている視点を踏まえながら、「新たな認識を柔軟に作り出す」ことに注目しました。

みんなで話題を共有し、知識や経験に基づいた自分の意見だけでなく、相手の異なる意見を受け止めることを通して、それらの違いを比べたり共通点を見い出したりしていきます。戸惑いや迷いから生じる新たな気付きや疑問を大切にしながら、主体的に学ぶことを通して、課題に対して自ら考えて行動できる力が身に付くと考えました。その力を育むために、「発問の工夫」「考えを表現したり、他者の考えに触れたりする場面の設定」「安心して取り組める環境作り」を授業作りのポイントとし、研究に取り組んでいます。

時間：10:00～10:50

研究 授業	生活学習	高等部1年～3年 性教育Aグループ	トラブルを防ぐために
	本グループの生徒は、異性との関わりについて興味関心をもっていたり、もち始めていたりしています。一方で、相手の立場や気持ち、周囲の状況を考えて、適切に判断して関わりをもつことに苦手意識ももっています。心の変化と体の成長を迎える生徒にとって、自分の気持ちを大切にしながらも、社会の一員として判断する力を身に付けることは、性のトラブルに巻き込まれないために必要であると考えます。本時では、実際に起こりそうな具体的な場면을想定しながら、異性と適切に関わる方法を考えます。自分や友達の意見を比べ、より良い関わり方を生徒一人一人が考えられることを目指します。		
公開 授業	生活学習	高等部1年～3年 性教育Bグループ	トラブルを防ぐために
	本グループの生徒は、関わりをもちたいという気持ちがある反面、相手からの注目を求めて望ましくない行動をとったり、相手との距離を適切に保つことが難しかったりする様子が見られます。自分の気持ちを大切にしながらも、自分の性を理解し、相手の気持ちを考えて関わることは、性のトラブルに巻き込まれないために必要です。本時では、異性と関わるときの約束を確認し、守ろうとする意識を高め、望ましい行動がとれるようになることを目指します。相手と関わるときの適切な行動について、友達と意見を出し合いながらロールプレイで取り組みます。		

時間：11:00～11:30

公開 授業	チャレンジ	高等部各クラス	個別課題
	個々の生徒のニーズに応じ、学校生活、さらには卒業後の家庭生活や社会生活の充実を目指して、必要となる知識や技能を習得し、実際場面で活かせる力を育てていきます。		